



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第100号(2012年5月31日)



## 【バーレーンの禁煙事情】

湾岸協力会議(GCC)では伝統的に喫煙に対しては寛容でしたが、このところ中東各国において公共スペースでの喫煙を取り締まる法律が法制化されています。その流れを受けて、GCCにおいても統一的な基準を設ける動きが昨年出ており、バーレーンにおいても禁煙政策が進められています。

今後同国においてはタバコのパッケージには喫煙による害、たとえば内蔵の悪化や妊娠への悪影響を示すようなイラストを貼らなければなりません。この措置は8月9日から実施され、このようなイラストなしのタバコは輸入が許可されなくなります。小売り業者は既存の在庫については6ヶ月間の猶予期間が与えられます。

また、同国で放送されるテレビにおいても原則として喫煙シーンは放送されないこととなります。どうしても喫煙シーンが重要な場合、タバコが有害だという警告のメッセージが画面に表示されることとなります。

また、いわゆる電子タバコについても輸入が禁止されます。以前は条件付きで輸入が可能でした。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【住友化学がサウジ・アラムコとの合同事業に追加投資】

住友化学とサウジ・アラムコは、紅海沿岸における石油化学プロジェクトの第二フェーズを進め、総額70億ドルとされる投資を行うことを決めました。経済成長が続く中国などによって増産分が吸収されるだろうと見込まれています。

両社はそれぞれ、事業主体となる合弁会社に37.5%ずつ出資しており、残りは一般投資家から出資されています。今回のケースは、イランからの石油供給が止まるかもしれないという懸念を持つ日本と、日本にとって最大の石油供給元のサウジアラビアとの間の協力事例の一つと言えます。住友化学のスパークスマンによれば、製品は中国やその他アジアの諸国に供給される予定とのこと。

## 【もっとも洗練されたマルウェアが中東で発見される】

これまでに見つかったマルウェア(悪意のあるプログラムなど)の中でもっとも洗練されたものが中東で発見されました。このウィルスは既に除去されていますが、除去までに少なくとも2年間ほど機能していたのではないかと考えられています。

Worm.WIN32.Flamdeと呼ばれるこのウィルスは、ロシアのアンチウイルス・ソフトメーカーなどによれば政府の支援を受けた組織によって開発されたものではないかとのこと。

これまでのところ382の感染事例が発見されており、そのうち189はイランで見つかっています。この地政学的な位置やその複雑性、(通常のマルウェアと異なる)大きなサイズなどが、政府の関与があるとみなされる根拠のようです。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【マンチェスター・シティのマンチーニ監督がアブダビに滞在】

プレミア・リーグで劇的な優勝を飾ったマンチェスター・シティのマンチーニ監督は、今月はアブダビに滞在しているようです。マンチェスター・シティはアブダビの王族によって管理されている投資会社 Abu Dhabi United Groupに所有されており、同監督は選手獲得のために巨額の投資を行う必要があることをオーナー側に納得させたいようです。

報道によれば、バルセロナやレアル・マドリッドといったクラブが毎年2,3人の選手を獲得していることを引き合いに、マンチェスター・シティも同様に巨額の投資が必要だと話しているとのこと。一方でチームの会長のKhaldoon al-Mubarak氏は新たな選手のために巨額の投資は必要ないと発言しており、今後の展開が注目されます。

## 【サウジアラビア政府の支出が拡大】

欧州を中心に緊縮財政が叫ばれる中、サウジアラビア政府は支出を拡大中です。欧州債務危機の影響もあまり見られず、今後原油価格が下落することがあっても支出は削減しないと政府高官が話しています。

「アラブの春」への対処という意味合いもあり、2011年にサウジアラビア政府は8,040億サウジリヤルまで支出を拡大しましたが、これは当初計画と比べて39%、2010年の実績と比べると24%高い数値でした。今年も当初計画では年間6,900億サウジリヤルの支出とされていますが、サウジアラビア政府はこの10年間、常に平均して23%ほど年間予算を超えて使ってきており、おそらくは昨年度も上回る財政支出になるであろうと見込まれています。

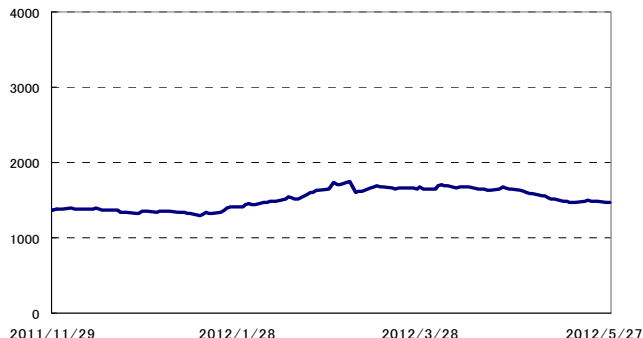


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

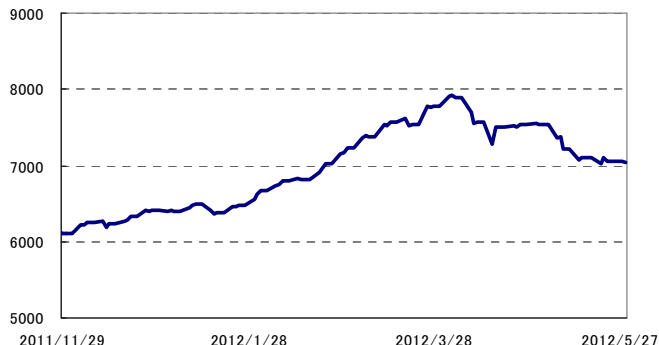


## 【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移 (各市場の直近6ヶ月)

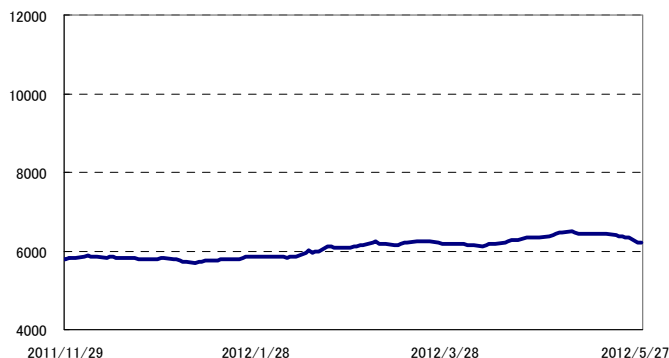
ドバイ金融市場総合指数



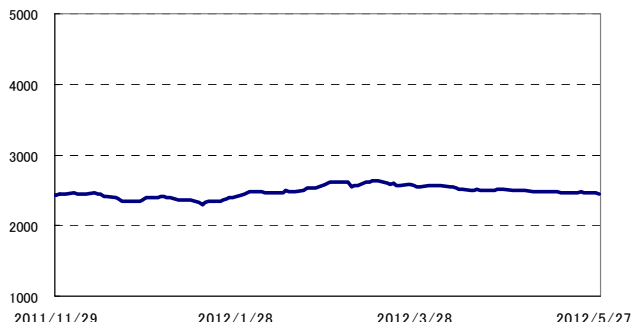
サウジアラビア タダウル全株指数



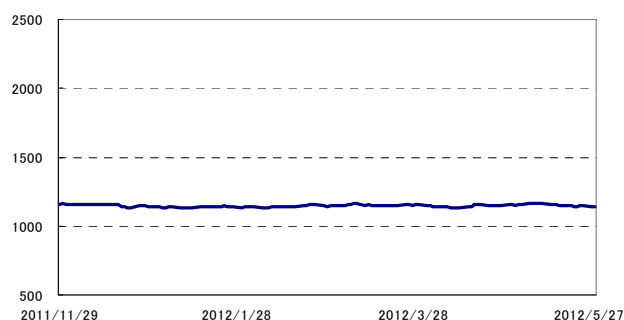
クウェート証券取引所指数



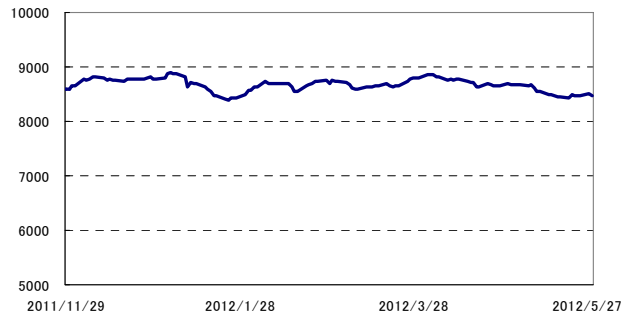
アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



カタール DSM指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。